



平成 30 年度全日本選抜レスリング選手権大会 体育学校戦士が 5 階級を **制覇**

6月14日から17日の間、東京都駒沢体育館において全日本選抜レスリング選手権大会が行われた。体育学校から出場したのは、男女あわせて22の階級、34名の選手。本大会は、昨年12月に行われた全日本選手権と併せて世界選手権（10月／ハンガリー）日本代表選考会を兼ねた重要な大会だ。白熱した闘いが繰り広げられた中、体育学校の選手が5階級で優勝し、うち2名が世界選手権への出場権を手にした。残る3名に加え、今大会惜しくも優勝を逃した全日本選手権（昨年）の優勝者3名は7月に行われるプレーオフで世界選手権出場をかけて闘う。

世界選手権代表選考（プレーオフ）に出場する体校選手6名

※ 全日本選手権（前年度）と全日本選抜選手権（本年度）の優勝者が異なる場合は、7月7日に和光市体育館で行われるプレーオフで決定する。

今大会の優勝者	昨年の全日本選手権優勝者
男子グレコローマンスタイル 82kg 級：陸士長 鶴田峻大	男子フリースタイル 65kg 級：2等陸曹 高谷大地
男子フリースタイル 74kg 級：2等陸曹 保坂 健	男子グレコローマンスタイル 63kg 級：陸士長 井ノ口崇之
男子フリースタイル 97kg 級：3等陸尉 赤熊猶弥	女子フリースタイル 50kg 級：3等陸尉 入江ゆき



試合終了間際に決めた小柳 2 曹

フリースタイル 61kg 級に出場した小柳和也 2等陸曹は、決勝戦で大接戦を繰り広げた。決勝の相手は一昨年の本大会チャンピオン、有元伸悟選手（近畿大学職員）。小柳 2 曹は第 1 ピリオドにタックルで 4 点を獲得。第 2 ピリオドで追いつかれ試合は拮抗した。試合終了直前、場外を狙った相手の攻撃をかわし投げ技を決め勝利し今大会初優勝の栄冠を手にした。試合後小柳 2 曹は「決勝戦最後の投げ技は、グレコローマンをやっていた時代に身につけた技。負けてもいいからやろうと思切った。世界選手権では優勝を狙っているが、今のままではだめ。しっかり練習して優勝できるように頑張りたい。」と抱負を語った。

同門対決を制したのは角 3 曹

グレコローマン 87kg 級に出場した角雅人 3等陸曹は、初戦（2回戦）から相手に 1 ポイントも与えず順調に勝ち進んだ。迎えた決勝では体育学校の先輩でもある岡太一 2等陸尉との同門対決。ポイント 2 対 1 の僅差で競り勝った角 3 曹は試合後「試合内容は良くなかった。相手のミスもあって勝てたと思う。」と振り返り、「外国の選手でもリフトで上げられるように練習していきたい。世界選手権の出場権を掴んだので、自分の力で勝てるように頑張りたい。」と今後の抱負を語った。



グレコローマン 82kg 級は鶴田士長が初優勝



**1年間のブランクから復活
優勝を勝ち取りプレーオフへ**

グレコローマン 82kg 級に出場した鶴田峻大陸士長は、ひざのけがによる約1年間の治療とリハビリから復活し、今大会初の優勝を手にした。準決勝では同門対決となる川村洋史陸士長にポイント5対4の僅差で下し決勝へ。決勝では前半からポイントを積み重ね、ポイント4対1で勝利し、今大会での初優勝を勝ち取った。試合後鶴田士長は、「優勝できて素直に嬉しい。自分の力を出し切れた。世界選手権でメダルが取れると信じてプレーオフに臨みたい。」と、今後の活躍を誓った。

**不調乗り越え初優勝
全日本王者と再戦へ**

フリースタイル 74kg 級に出場した保坂健2等陸曹は、準決勝で試合終了直前にポイントを獲得見事に接戦を制し決勝へ。決勝では三輪優翔選手（日本体育大学）にポイント11対3で勝利し、初優勝の栄冠を手にした。試合後保坂2曹は「優勝できたとほっとしている。ずっと勝てなくても応援してくれた皆様に感謝したい。プレーオフは今回棄権だった強敵、藤波選手（山梨学院大学、昨年全日本王者）との闘いなので、課題をクリアし万全の状態での闘えるようにしたい。」と決意を示した。

フリースタイル 74kg 級は保坂2曹が初優勝



**フリースタイル 97kg 級は赤熊3尉が
2年ぶり2度目の優勝**



**王者復活！安定の勝利
世界選手権代表奪還へ**

フリースタイル 97kg 級に出場した赤熊猶弥3等陸尉は初戦（2回戦）、同門対決となる吉川祐介1等陸士との闘いを12対1のテクニカルフォール（得点差が10点以上）で圧勝し駒を進めた。準決勝の対戦は昨年の全日本選手権で惜しくも敗れた山口剛選手（ブシロード）。全日本選手権の雪辱戦となった一戦で赤熊3尉は、果敢な攻撃を繰り広げ見事に勝利し決勝へ。迎えた決勝の相手は今年採用の園田平2等陸曹となり、またも同門対決となった。試合序盤から圧倒的な強さを見せた赤熊3尉がポイントを積み重ね、9対0と圧勝し、2年ぶり2度目の優勝を掴んだ。試合後赤熊3尉は、「今大会は絶対に優勝しようと強く思って臨んだ。プレーオフでしっかり勝って世界選手権の代表になりたい。」とプレーオフへの決意を表明した。7月のプレーオフでは、今回準決勝で対戦した山口剛選手（ブシロード）との闘いに挑む。

総 合 成 績 (メダリストのみ)

フリースタイル	グレコローマンスタイル	女子フリースタイル
🥇 優勝 61kg 小柳和也 2等陸曹	🥇 優勝 82kg 鶴田峻大陸士長	🥈 第2位 50kg 入江ゆき 3等陸尉
🥇 優勝 74kg 保坂 健 2等陸曹	🥇 優勝 87kg 角 雅人 3等陸曹	🥈 第2位 62kg 伊藤友莉香 2等陸曹
🥇 優勝 97kg 赤熊猶弥 3等陸尉	🥈 第2位 60kg 清水早伸 3等陸曹	🥉 第3位 76kg 阿部梨乃 2等陸曹
🥈 第2位 86kg 松坂誠應 2等陸曹	🥈 第2位 77kg 阪部 創 2等陸曹	
🥈 第2位 97kg 園田 平 2等陸曹	🥈 第2位 87kg 岡 太一 2等陸尉	
🥉 第3位 61kg 船木拓也 陸士長	🥈 第2位 97kg 志喜屋正明 陸士長	
🥉 第3位 125kg 金澤勝利 2等陸曹	🥉 第3位 63kg 北岡祐介 2等陸曹	
🥉 第3位 125kg 田中哲矢 2等陸曹	🥉 第3位 72kg 花山和寛 陸士長	
	🥉 第3位 82kg 川村洋史 陸士長	

世界選手権代表選考会

7月7日（土）和光市総合体育館
（第66回全日本社会人レスリング選手権大会会場）

世界選手権への切符をかけ、自衛官アスリートたちが闘います。応援よろしくをお願いします。

